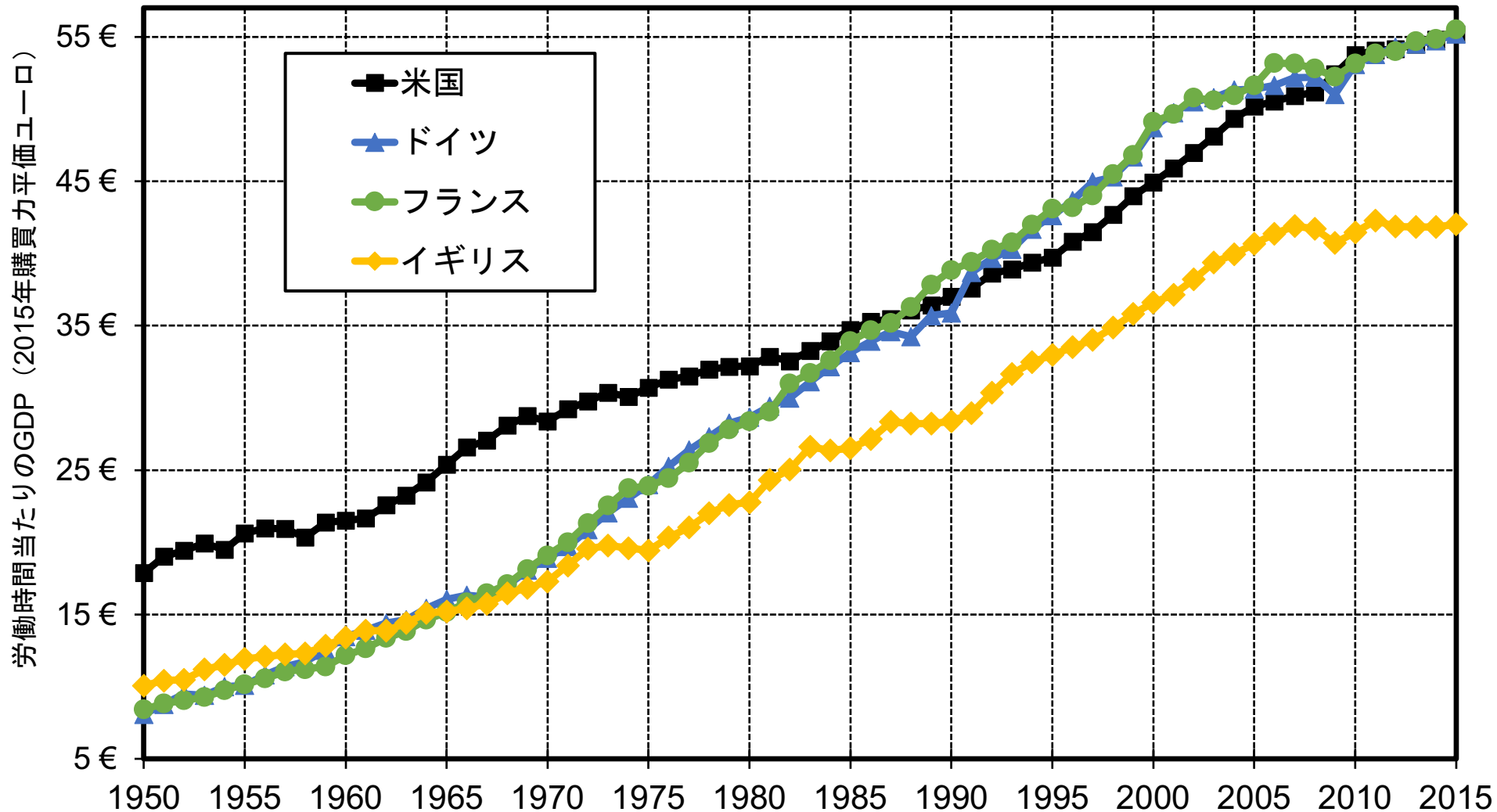


図11-3 労働生産性、1950-2015年 (2015年ユーロ)



解釈: 労働時間当たりのGDPで評価した労働生産性(2015年の購買力平価ユーロ換算)は、ドイツとフランスで1950年の8ユーロから2015年には55ユーロまで増えた。ドイツとフランスは1985-1990年に米国に追いついた(あるいは少しばかり上廻った)が、イギリスは20%低いままだった。

出所と時系列データ: [piketty.pse.ens.fr/ideology](http://piketty.pse.ens.fr/ideology) 参照。